

みちしるべ

第2学年目標

判断力
思いやり

仙台市立郡山中学校 第2学年通信 No.19 2018年1月19日(金) 文責 渋谷

2018年が始まりました！

毎日寒い日が続いていますが、生徒は元気に学校生活を過ごしています。新しい年を迎え、一人一人目標を「漢字一文字」で表しましたが、教室掲示する予定です。

先週17日(水)5・6校時の総合の時間に、31日(水)に津波被災地の視察とミュージカル鑑賞の行事について説明しました。ミュージカルの題名は、「ジパング青春記～慶長遣欧使節団出帆～」です。この日は、お弁当となります。

さらに、修学旅行の概要や実行委員募集の説明もしました。続けて、進路についてこの1年の流れを細かく説明しました。18日(木)には、2年生最後の定期考査期末考査の範囲と計画表を渡しました。次々とこなしていかなければならない事が多く、生徒達は大変ですが、3年生になってから、いろいろと準備するのではなく、3月までの間に生活の土台を作っていきたいと思っています。

2年生を振り返ってみると、残念ながら何かと友達、先生、親のことを「～だよね」と同意を求め、自分の意見は間違っていないと信じている、ネガティブな発言が多かったと思います。不平不満だらけの人間は、素直な反省ができません。反省があれば、「この学年には、もっとこんな事をしたいな」と前へ進めます。前向きな人間になるために、子ども達にこんな詩を学年集会で提示しました。

- ① 子どもは、批判されて育つと人を責めることを学ぶ。
- ② 子どもは、憎しみの中で育つと、人と争うことを学ぶ。
- ③ 子どもは、恐怖の中で育つと、おどおどした小心者になる。
- ④ 子どもは、憐みを受けて育つと、自分を可哀そうだと思うようになる。
- ⑤ 子どもは、馬鹿にされて育つと、自分を表現できなくなる。
- ⑥ 子どもは、嫉妬の中で育つと、人をねたむようになる。
- ⑦ 子どもは、引け目を感じながら育つと、罪悪感を持つようになる。
- ⑧ 子どもは、辛抱強さを見て育つと、耐えることを学ぶ。
- ⑨ 子どもは、正直さと公平さを見て育つと、真実と正義を学ぶ。
- ⑩ 子どもは、励まされて育つと、自信を持つようになる。
- ⑪ 子どもは、ほめられて育つと、人に感謝するようになる。
- ⑫ 子どもは、存在を認められて育つと、自分を好きになる。
- ⑬ 子どもは、努力を認められて育つと、目標を持つようになる。
- ⑭ 子どもは、皆で分け合うのを見て育つと、人に分け与えるようになる。
- ⑮ 子どもは、静かな落ち着いた様子の中で育つと、平和な心を持つようになる。
- ⑯ 子どもは、安心感を与えられて育つと、自分や人を信じるようになる。
- ⑰ 子どもは、親しみに満ちた雰囲気の中で育つと、生きることは楽しいことだと知る。
- ⑱ 子どもは、周りから受け入れられて育つと、世界中が愛であふれていることを知る。

(ドロシー・ロー・ノルト博士作)「子どもは親の鏡」18のことばの詩